

## 部会長挨拶



昨年度は、部会長として初年度ということもあり、皆様には大変お世話になりました。

また、日頃より青年部活動にご理解とご協力をいただき、この場をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

さて、依然として業界を取り巻く環境は厳しく、社業においては、労働環境改善への対策や人手不足等により、日々難しい舵取りを課せられております。青年部会では、今年度も運送事業における様々な問題の解決策と成り得るような勉強会や講習会を企画、運営していきたいと考えております。

そして、本年6月28日には、当県において「第31回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会」が開催されます。群馬らしさが出せるような大会にしたいと思っておりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、部会員同士が更に強固な「ヒューマンネットワーク」を築ける場となるよう活動していく所存でございますので、今年度も引き続き皆様のお力添えをいただけますようお願い致します。

(部会長 磯野哲也)

## 関東トラック協会青年部会平成30年度第2回総務委員会・交流会及び親睦ゴルフを開催

- 開催日 平成31年2月7日(木)
- 場 所 太田ランドホテル  
太田双葉カントリークラブ
- 参加者 当県10名(総勢33名)

(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会の開催県が主催して開催している関東トラック協会青年部会平成30年度第2回総務委員会・交流会及び親睦ゴルフが関東8都県の部会長等にお越しいただき当県で開催されました。

今回の主要行事である関東トラック協会青年部会平成30年度第2回総務委員会では、関東トラック協会青年部会の結城部会長の挨拶から始まり、平成30年度の事業活動について等の各議題に関して活発な意見交換がされました。

特に、今回の関東トラック協会青年部会第2回総務委員会は、主に本年度の関東ブロック大会開催



案に関する事がメイン議題となっており、当番県である当県の磯野部会長は関東トラック協会青年部会総務委員長も兼務しているため、開催案に関して説明を行いました。検討事項は残したものの貴重な意見をいただき、渉外委員会担当である大河原副部会長とともに関東ブロック大会成功のため、大会構成を今後も煮詰めていこうと思います。

また、同日の会議前には、太田双葉カントリークラブにて、関東トラック協会青年部会総務委員会委員及び同委員会OB、当県青年部会員の5組19名と多くの方に参加していただき、親睦ゴルフコンペが開催されました。

日中は気温も上がり、風もなく素晴らしい天候のもと、関東各県の歴代会長・部会長とともにゴルフを通じて懇親を深めることができました。

また、交流会では、日中行われた親睦ゴルフコンペの表彰式も行い、また意見交換もしつつ、新しい出会いがありましたことに感謝致します。今回設営にご協力いただきました部会員の皆様ありがとうございました。

最後に繰り返しになりますが、本年度は6月28日（金）に伊香保温泉のホテル木暮において、関東ブロック大会が開催され、翌29日（土）には場所を移して第26回関東トラック協会青年部会チャリティゴルフ大会が開催となります。盛会裏に終われるよう、引き続き皆様のご協力をお願い致します。  
(渉外委員長 滝澤将司)

### 平成30年度第2回青年経営者養成セミナーを開催

- 開催日 平成31年2月13日（水）
- 場 所 群馬県トラック総合会館
- 参加者 部会員23名・部会員外6名（総勢54名）

本年度は、「安全対策」をキーワードに、ディーラーや安全機器、IT点呼、デジタコ等の機器用品を取り扱うメーカーにお越しいただき、機器等のプレゼンテーションと屋内外を利用した実機の展示を行いました。



今回、青年部会として、初の試みのため手探り状態での開催となりましたが、磯野部会長をはじめ多くの方々にご参加いただき、皆様からご好評いただいたセミナーとなりました。

車両内部のコンピュータ制御の精密さ、血圧計や点呼機器のIT化が進み、私は目を見張るものばかりでしたが、車両や機器だけでなく、人も環境や時代に応じて、順応、対応できるようにならなければならないと感じるなど、多くの発見を得られたセミナーとなりました。

(沼田支部幹事 佐藤翔悟)



## (公社) 全日本トラック協会青年部会平成30年度第3回全国代表者協議会へ参加

- 開催日 平成31年2月21日(木)
- 場所 全日本トラック総合会館
- 参加者 当県1名(総勢56名)

本年度の第3回(公社)全日本トラック協会青年部会全国代表者協議会が、56名の全国代表者が参加し、盛大に開催されました。

第1部研修会では、結城賢進部会長の挨拶の後、(公社)全日本トラック協会副会長の田中亨様から激励の挨拶がありました。その後、国土交通省自動車局貨物課長の平嶋隆司様による「トラック業界を取り巻く当面する諸課題等について」をテーマに、人口減少に伴うトラックドライバー不足の現状、女性トラックドライバーの活用や働き方改革によるトラックドライバーの労働環境の改善について分かり易くご教授いただきました。

続いて、協議事項として2018年度青年部会活動報告、2019年度事業計画案、社会貢献活動等について協議が行われ、滞りなく原案通り了承されました。

第2部交流会では、各都道府県代表者とリラックスした雰囲気の中、ヒューマンネットワーク構築に向けて、楽しく交流を深めることができました。  
(部会長 磯野哲也)



## 平成30年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会へ参加

- 開催日 平成31年2月22日(金)
- 場所 京王プラザホテル
- 参加者 当県10名・他3名(総勢780名)

平成30年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会が京王プラザホテルにて、全国から780名もの青年部会員が集まり盛大に開催されました。

第一部研修会では、(公社)全日本トラック協会青年部会の結城賢進部会長の開会挨拶から始まり、続いて自由民主党青年局団体部長の宮澤博行様、国土交通省自動車局貨物課長の平嶋隆司様よりご挨拶をいただきました。

その後、「青年経営者等による先進的な事業取り組みに対する顕彰」授与式では、今年度、銀賞を受賞した(一社)福井県トラック協会青年部会に表彰状と顕彰金目録が授与され、藤尾秀樹部会長より受賞事業である「夢ある業界PR新卒者採用活動」の説明が行われました。その中で2017年度



から高校生向けPRイベントとして取り組んでいる「物流体験オープンカンパニー」事業では、高校生にトラックの役割や業界の魅力の説明、さらに運送会社の見学会を開催し、参加者のうち2017年度は10名中6名、2018年度は25名中15名が物流業界に就職予定と地元報道機関も多く取材に訪れるなど大きな成果を挙げている取り組みを拝聴することができました。特に若い人材不足に喘ぐ物流業界にとって非常に参考になる事業でした。

続いて行われた平成30年度青年部会活動報告では、全国大会及びブロック大会をはじめとする青年部会の様々な活動や、自由民主党青年局との意見交換の開催等行政機関への働きかけ、他業界青年組織である倉青協、全産連青年部協議会との意見交換会の開催等について報告がありました。

また、自動車課程を有する高等学校2校への整備実習用トラックの寄贈、平成30年度7月豪雨での被災者支援等の社会貢献活動について併せて報告されました。

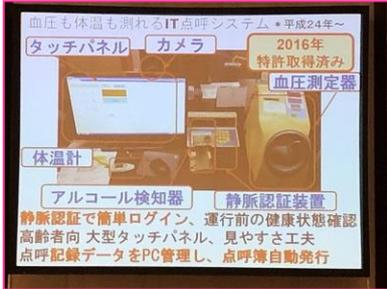
続いて開催された研修では、業界の課題である「①長距離運行における改善基準告示遵守の現状と課題」、「②若年者、女性、高齢者等人材確保、活用に係る現状と課題」について、それぞれパネルディスカッションが行われました。

始めに「①長距離運行における改善基準告示遵守の現状と課題」では、業界全体の抱える課題である長距離運行における改善基準告示について遵守できない原因、それに対する取り組み、国等への要望を挙げ、業界の抱える労務問題について、飾らない実情や本音を交えた意見交換が行われ大変参考になりました。

次に「②若年者、女性、高齢者等人材確保、活用に係る現状と課題」では、業界の抱える人材不足問題について各社の採用への取り組み、従業員満足度を高めるための取り組みについて、課題克服に向け意見が取り交わされました。本取り組みについては、当県青年部会安中支部幹事である(株)ボルテックスセイグンの新井規之氏がパネリストの一人として参加しました。自社の取り組みとして、IT点呼システムや産業医との面談を利用した従業員の健康管理、女性社員が快適に働くための施策として「うずまき保育園」の設置事業や社内の環境整備について、堂々と意見を述べていたところが大変印象に残りました。

第二部の交流会では、全国の青年部会員の仲間と交流を深め、今回全国大会に参加させていただき、問題意識を共有できたことは非常に意義深い経験となりました。 (吾妻支部幹事 安原 新)





平成30年度青年部会全体研修交流会を開催

- 開催日 平成31年3月9日(土)
- 場所 前橋さくらホテル
- 参加者 部会員28名・他17名 (総勢45名)



春の訪れを感じられる3月9日、前橋さくらホテルにて大勢のご来賓等をお迎えして、平成30年度青年部会全体研修交流会を盛大に開催しました。

青年部会宣言「健全経営を目指して」を全員で唱和後、平成30年度青年部会活動について各委員長から、交通事故労働災害事例発表を各ブロック代表者からパワーポイント等を使った報告を行い、参加者からは「非常に良い発表だった。」と好評をいただきました。

今回メインとなる講演では、(株)プロデキューブ インストラクター 渡辺良祐氏を講師に迎え、「社内コミュニケーションの向上で事故が起きにくい環境づくり」をタイトルに講演をいただきました。渡辺講師は、自らも運送会社に16年間勤務され、管理者・ドライバーとして学んだ経験を活かし、運送業界を専門に目的と都合に合った取り組みを提案されるインストラクターです。

講演していただいた中で、「管理と書いて教育と読む」、「中間ではなく中心の管理職」、「するな!ではなく、しよう!にしていく」、「コミュニケーションとは正しく伝えること」が重要であることなど、我々の心に響く言葉やコミュニケーションの有り方について、とても楽しく、分かり易く講演いただきました。

また、交流会では、武井会長の力強いご挨拶の中に「まさに現場力」という貴重な言葉がありましたが、言葉の示す通りコミュニケーションの重要性を再確認した研修交流会となりました。

私自身も現場とのコミュニケーション力を高め、日々の業務に役立てていきたいと思っております。

本研修交流会に参加された皆様、ありがとうございました。今後も研修会等を幹事一同で企画してまいりますので、奮ってご参加をお願いいたします。  
 (甘楽富岡支部幹事 土屋茂雄)



**北毛三支部働くトラック絵画コンクール展示会を開催**

- 開催日 平成30年12月15日(土)  
 ~平成31年1月12日(土)
- 場所 道の駅こもち休憩所
- 参加者 部会員12名

今年度も渋川、吾妻、沼田支部の北毛三支部合同で働くトラック絵画コンクール受賞作品展示会を渋川市白井



にある「道の駅こもち」において、第23回働くトラック絵画コンクールで選ばれた受賞作品56点を平成30年12月15日～平成31年1月12日の間、展示しました。

展示期間中は冬休みということもあり、子供連れのご家族や観光客などが立ち寄り、展示会場は賑わいがあり、訪れた方たちが受賞された絵画を食い入るように観ていました。

また、受賞されたどの作品も素晴らしく、物流業界とそこに関わる人々への思いを感じることができる作品ばかりで、物流業界へのイメージ向上にも繋がる展示会となりました。

(吾妻支部幹事 安原新)

### 前橋支部交通安全教室を開催

- 開催日 平成31年3月5日(火)
- 場 所 朝日が丘幼稚園
- 参加者 部会員13名・他2名

当支部青年部会では、部会員13名並びに同支部の渡辺支部長にお越しいただき、朝日が丘幼稚園にて交通安全教室を開催いたしました。

同幼稚園での開催は5度目となりますが、本年度から建物の建て直し工事があり、現段階で次回当教室の実施が未定となるため、従来は年長を対象とした当教室でしたが、今回は、年少から年長まで全学年59名を対象に大勢の園児の明るく元気な声が飛び交うなかでの開催となりました。

はじめに室内にて「とらっくところつうあんぜん」をテーマにプレゼンテーションを行いました。年少や年中を対象とした内容は初の試みだったため、今回は内容を改変し、様々な種類のトラックを写真やイラストを用いて紹介することをメインにトラックごとの特性や、運べる荷物の違いについて、理解してもらえよう工夫しお話ししました。

また、交通安全のお話しでは、園児たちが歩行者として通行するための基本的な交通ルールを学んでもらうため、道路に急に飛び出さないこと、道路を渡るときは「右、左、右」の安全確認をして手を上げながら渡ること、トラックの近くでは遊ばないことなどイラストを用いて説明しました。

そのなかでも特に重要な道路の渡り方について、部会員の一人に代表でモデルとなってもらい、それにならう形で園児や保護者の方も含めて全員で実演を行いました。

後半は、園庭に出てトラックの実物を見学や、乗車体験をしてもらいました。園庭には、当青年部会の用意した中型キャリアカー、大型ウイング車が1台ずつ並んでいるところを見た子供たちは、最初から歓声をあげ大喜びしていました。

始めに実演としてキャリアカーに乗用車を積み込む様子を見ていただき、次にウイング車の両



側のウイングを全開にする瞬間を見ていただきました。

その後、両トラックの運転席を開放し、園児たち全員に乗車体験をしてもらいました。日常生活では馴染みのないトラックの運転席に座ると、みな一様に興奮し、トラックドライバーになったかのようにハンドルを少し回してみたりして楽しんでいました。同時に、乗用車とは違い、目線が高いことや、運転席の足元が見えにくいことも指導員を配置して教えました。

交通安全教室の最後には、当青年部会が用意したミニカーやリストバンド、下敷き、お便りを部会員から園児たちにプレゼントしました。

今回の交通安全教室を今後も実施内容や説明の仕方について再考や改善を重ね、交通事故撲滅のための一翼を担えるよう、本活動がより実りあるもの出来るよう精進して参ります。

(前橋支部部会員 原卓也)



### 佐波伊勢崎支部研修会を開催

- 開催日 平成31年2月18日(月)
- 場所 境文化センター
- 参加者 部会員16名(総勢21名)

当支部青年部会では、本年度は研修旅行ではなく勉強研修会を開催し、運送事業者への社員教育・エコドライブ等に特化した株式会社アスア様をお招きして、「運送事業者の教育改善」をテーマに魅力ある会社作り・新人ドライバー教育について学びました。

講演の中で魅力ある会社作りは、企業は「目的を共有した『人』の集団」であるとともに「人を作るのも人。」「人を動かすのも人。」「機械を使うのも人。」など、質の高い企業が生き残るには、質の高い従業員が必要ということを知りました。

また、新人ドライバー教育ではコミュニケーション・仕事以外の話でも親身になって話を聞いているかなど、真心が大事だということを知りました。

今回の研修は、運送業に特化した講師のため、非常に分かりやすく、意味ある納得のいく勉強研修会でした。

また、実務者6名が参加したため、次回の開催も経営者だけでなく実務者が参加していただけるような勉強研修会を今後も目指し開催していきたいと思っております。(佐波伊勢崎支部幹事 箱田直希)



## 新規加入部会員紹介

	<p>ヤマス商店(株) 須田あかね 氏</p>	<p>初めまして、青年部会に入会いたしましたヤマス商店(株)の須田です。 皆様との交流でいろんなことを学びながらがんばって行きますのでよろしくお願いいたします。</p>
	<p>関越センコーロジ(株) 田部井啓介 氏</p>	<p>この度、新たに青年部会に入会させていただきました、関越センコーロジ(株)の田部井啓介と申します。 皆様と幅広い交流をさせて頂きたいと思っております。 何卒宜しくお願い申し上げます。</p>

## 新規加入部会員募集

青年部会に興味のある方は、事務局又は青年部会幹事までお気軽にご連絡下さい。

みなさまのご参加をお待ちしています。

★問合せ先★ 青年部会事務局（永井・武井） Tel.027 - 261 - 0244

## ◆ 2019年度上半期活動スケジュール ◆

日時	行事名	場所
4月 1日(月)	第24回働くトラック絵画コンクール募集開始	
5月19日(日)	第20回(2019年度第1回)群馬県トラックの森づくり事業	前橋市嶺公園
6月28日(金)	第31回(公社)全日本トラック協会青年部会関東ブロック大会	ホテル木暮
6月29日(土)	第26回関東トラック協会青年部会チャリティゴルフ大会	白水ゴルフ倶楽部

## お薦めのお店



渋川市渋川にある「麺家しらかば」の「しらかば味噌ラーメン」をお薦めします。  
ラーメンマニアの間では、有名な北海道西山製麺の麺を使用し、味噌やバターも北海道産、本格札幌味噌ラーメンです。スープはスッキリとして甘みがあり、麺は香りの良いタマゴ麺、具材は、メンマ、煮たまご、海苔、きざみネギ、シャキシャキ感がほどよいモヤシとキャベツ、口の中で優しくほどけるチャーシュー、心も体も温まる一杯です。お近くにお越しの際は、ぜひご賞味下さい。

◇電話番号 0279-25-3722

◇営業時間 11:30~14:30 / 17:30~22:30

◇定休日 毎週日曜日、第2・4月曜日

(渋川支部幹事 嶋田充宏)



# 第24回 働くトラックの絵 コンクール作品募集



**趣 旨** 未来を背負って立つ小学生を対象としてトラックに関する絵画を募集することにより、愛され親しまれるトラックのイメージを持っていただくことを目的としています。

また、交通事故ゼロ・地球環境保全・災害復興支援・業界のイメージ向上への思いから、交通安全・環境保全・道路美化標語・業界応援メッセージも募集することにより、交通安全推進・環境保全活動・業界のイメージアップ活動に活用していきます。

**応募資格** 小学校1年生から6年生

※但し、群馬県在住のお子さん又は群馬県トラック協会会員事業所に勤務する関係者のお子さん。

**テ ー マ** 「働くトラック、未来のトラック」の絵を描こう！自分で考えた「交通安全標語」・「環境保全標語」・「道路美化標語」・「業界への応援メッセージ」のどれか1つを入れて下さい。

(例)「ポイ捨て禁止」・「エコドライブ」・「安全運転」等。

※「標語」や「メッセージ」のないものは、審査対象になりません。

※ 信号機やシートベルト等を描く際は、信号機の並び順(左から●●●)や、シートベルトの着用など、ルールに合った描写をするよう気を付けてください。

**応募方法** ① 画用紙は四つ切りサイズ。(縦 380mm × 横 540mm)

② 画用紙の裏に、住所、氏名(漢字・ふりがな)、電話番号、学校名、学年を必ず記入して下さい。

※ご記入された個人情報は当コンクール及び当トラック協会の広報活動以外の目的で使用しません。入賞者については、展示の際等に学年・氏名(ふりがな)のみ表示します。

なお、応募作品に係る一切の権利は、無償にて主催者に帰属します。

③ 応募は一人一作品に限ります。作品は返却できません。

④ 作品は各支部担当者に連絡しお渡し下さい。

**応募締切** 2019年6月24日(月)迄

**審 査** 主催者が審査のうえ各賞(最優秀賞・選考委員特別賞・優秀賞・入選)を決定します。入賞者には賞状・副賞を贈呈します。また、応募者全員に参加賞を進呈します。

**展示・表彰** 第45回ホリデーインまえばし(8月25日(日)前橋市敷島公園)で展示会と表彰式を開催予定。

**主 催** 一般社団法人群馬県トラック協会青年部会 (問い合わせ先:事務局 TEL027-261-0244)



第23回(平成30年度)最優秀賞作品



展示会(第44回ホリデーインまえばし)



表彰式(第44回ホリデーインまえばし)